



第5回 トリドール 持続可能ビジネスコンテスト のご案内

主催

株式会社トリドールホールディングス
企画協力: 中村公一氏(駒澤大学経営学部教授)

現在、多くの学生ビジネスコンテストがあるが、アイデアを出すだけのものだと十分な学生のスキルアップにつながりにくいと思う。本コンテストのように、企業側からの情報提供があること、また収益性も含めたビジネスプランを考えることで、社会やビジネスの深い理解につながり、学生たちの能力アップになる。また本コンテストの特筆すべきは、審査員が代表取締役社長や役員であることだと言える。大手企業の経営層に直接提案できることは、学生たちにとって貴重な機会になる。

駒澤大学 経営学部 経営学科 教授 中村公一氏

世界約**29**か国と地域で**20**以上の外食ブランドを持つ外食企業です

会社概要

創業 **1985** 年 所在地 **渋谷** 売上高 (連結) **2,319** 億円

従業員数（グループ全体）

社員 **7,790**人 パートスタッフ **14,023**人

売上 / 社員数：2024年3月末現在

ここのうどんは、生きている。

丸亀製麺

Kona's Coffee
Hawaiian pancake Cafe

切りたて牛肉 炭火仕上げ
肉のヤマ牛

炭火焼鳥・唐揚げ・釜めし
とりどーる

焼きそば専門店
長田本庄軒
神戸 自家製麺

揚げたて
天ぷら定食 まきの

とんかつ
どん一

焼きたて
コッペ製パン
KOPPE-DAN

立吞み 晩 稲屋

ZUNDO-YA
立ちうどん

MARUGAME UDON
JAPANESE NOODLES & TEMPURA

WOK TO WALK

The Original
Boat Noodle

SHORYU

譚仔 雲南米線

Pokeworks

MONSTER
CURRY

三哥
TAMJAI SAMGOR

天ぷらまきの
TEMPURA MAKINO

FRANCO MANCA
SANTORINI PIZZA

THE REAL GREEK
EAT. TOGETHER.

実施目的

社会の持続可能性や、社会課題の解決といった観点からすべての立場において求められる中で、社会に出る前の学生の方々が実際に存在する企業（当社）における持続可能ビジネスの企画を体験することで、**今後求められるソーシャルビジネスの視点を身に着けることができます。**

一方、当社グループにおいては斬新なビジネスアイデアを得る機会となります。

対象者（参加資格）

- ・応募時に、大学、または大学院に在籍の学生の方。
- ・各大学公認の団体として参加ができる方。
- ・ゼミ等に所属していることがより好ましいです。
※企画内容について大学内でチェックバック体制があることで企画がブラッシュアップされるためです
- ・応募規約に同意いただける方。
- ・プレゼンテーション時に当社（渋谷本社）にお越し頂けること。
※関東圏外など遠方からのご来社の場合、当社の旅費規定に沿い交通費の一部をご提供します
- ・他社の著作権を侵害しないと確認した企画であること。

コンテスト企画テーマ

トリドールグループにおけるESG戦略であるマテリアリティ（重要課題）から、
解決したい社会課題を選定。

当社グループのビジネス上で、収益性を維持しながら、どのような課題解決のアクションが
実現可能かを企画いただきます。

資料・プレゼンテーション

- ・**プレゼンテーション資料はパワーポイントで最大30枚を上限とさせていただきます。**
(書類選考時も、上記の通りパワーポイントで最大30枚におまとめください。)
(数値算出の前提資料などの詳細補足情報は、pptの最後に付録としてお付けください。
そちらは上記30枚に含まれませんが、プレゼン時にはご説明頂けません。)
- ・**1チーム最大7名までといたします。**
- ・企画途中でのご質問等、随時担当がサポートします。
- ・一次審査（書類審査）を行いコンテスト本選に進める5チームを決定します。ご応募いた
ただいても本選に進めない可能性があることをご理解の上で応募ください。
- ・各チーム発表時間目安は**10分**です。



エントリー締め切り
6月13日(金)

お申込みは、
suscon@toridoll.com
まで
大学名、学部名、担当教授
名、学年、代表者名をご連
絡ください

6～7月 企画書作成
事務局と相談しながら
企画内容ブラッシュアップ

オリエンテーション
コンテストについての合同説明会を
実施します。
※合同説明会に参加いただけなかった方
には映像もご用意しています

8月
プレゼン資料提出
締め切り：**8月8日(金)**

ご提案資料を
一次評価させていただき、
選ばれた5チームのみ、
本選へと進んで頂きます。

8月下旬
書類選考結果報告

書類選考結果のご報告と共に、
本選に進まれる5チームへ企画の
フィードバックを実施します。
また、本選に進めなかったチームにも
書面でのFBをお送りします。

9月～10月
事務局チェック



実際のプレゼンテーショ
ンと同様の形で、事前
リハーサルをサポートし
ます。

11月6日(木)
コンテスト実施



渋谷本社にてコンテストを
実施します。

- 学び育んできた知識やアイデアを、
ビジネスに落とし込む練習ができる。
- 企業と対話ができる。
1要素に対しても、会社側の評価や
考え方が大学生とは異なるなど、
新鮮な学習経験を踏むことができる。
- 最終評価に社長や役員といった
経営層があり、リアルなビジネスの
温度感を知ることが出来る。
- 他大学のプレゼンテーションを聞く
ことで刺激を得られる。



この度は、大変貴重な経験をいただき、誠にありがとうございました。私たちの最大の目標であった企業プロジェクトを、「丸亀製麺」という身近であり、そしてグループ企業としても大成長しつづける貴社と実現でき、非常に嬉しく感じています。長い期間をかけて、現状分析における課題発見から、解決方法である施策を思考錯誤してきたため、発表が終わった際には、「やり切った！」という達成感を感じた反面、寂しさが残るほど、愛着が湧いていたことに気付かされました。このように、学生生活の刺激と彩りになる思い出となりました。今後とも、貴社の1ファンとして、食の感動を楽しんでいきたいと思っております！ありがとうございました。

学び育んできた 知識・アイデアを 企業経営者に提案できる

先日は、貴重な機会を設けて頂き誠にありがとうございました。今まで企業プレゼン为目标としてゼミ活動に取り組み、本社で発表をするという最高の舞台でプレゼンをすることが出来、本当に嬉しかったです。終わった後に頂いたフィードバックなどを思い返すと、至らなかった点が多いと感じますが、実際の役員の方々の目の付け所やご指摘はとても勉強になりました。有難うございました。また、あのクリエイティブな空間で話し合いをしたり、綺麗な本社でご飯を食べたいので、何かご縁があればよろしくお願いいたします。

この度は貴重な機会を設けていただき誠にありがとうございました。私は3年生の企業プレゼンがやりたいと思いこの中村ゼミに入ゼミし、現在までゼミ活動に取り組んでまいりました。実際に貴社とのプレゼンテーションの作成を通して経営戦略を考えることの楽しさや難しさ、また実際の企業の考え方と自分の考え方のギャップなどを実際に自分で感じる事ができ、大変勉強になりました。結果としては悔いの残るものとなりましたが、この経験は必ず自分の人生において役立つと考えております。今回サポートしてくださった大下様、木村様、宇井様。またお忙しい中、私たちのプレゼンテーションを聞いてくださった役員の皆様や社員の皆様に重ねて御礼申し上げます。



(株)トリドールHD
取締役 兼 CHHO
田中 憲一



(株)トリドールHD
取締役副社長
兼 COO
杉山 孝史



(株)トリドールHD
代表取締役社長
兼 CEO
栗田 貴也



(株)トリドールHD
執行役員 兼 CHKO
(株)丸亀製麺
代表取締役社長
山口 寛



(株)トリドールHD
執行役員 兼 CMO
南雲 克明

評価軸

- ①革新性/独自性
- ②収益性
- ③実現可能性
- ④当社理念への親和性
- ⑤社会インパクト(社会貢献度)
- ⑥プレゼン力

※審査員は変更となる可能性もございます。

第1回コンテストで優勝



廃油キャンドル

～Sustainadle～

SDGsの取り組みの見える化
トリドールHDのサステナビリティを油消費者にも認知
消費者がSDGsに携われる機会をつくる

提案企画：廃油キャンドル

・店舗で使用した油（廃油）をキャンドルにする

⇒資源の有効活用と参加者への環境教育

・子ども向けのキャンドル作成体験教室開催

⇒新規顧客獲得やトリドールのサステナビリティ活動の認知拡大につなげる



実際の廃油を使った
キャンドル作りに
試行錯誤の日々…

コナズ珈琲の廃油を使用し、
コナズ珈琲幕張店にて
家族向けキャンドルイベントを開催！



実現化に向けても、挑戦できる可能性があります。 2/2 TORIDOLL→



提案企画：かりんとうどん

- ・丸亀製麺で茹で余ってしまう麺を、アップサイクルしてかりんとうにするご提案
⇒フードロス削減・食品リサイクル率の向上
- ・形を変え、実際に商品化！
⇒フードロスへの取り組みのPR/新たな感動体験の創出



最終商品開発は当社で

試作・お打ち合わせで商品や伝えたいメッセージ内容を決めていきます。

私は廃油キャンドルイベントの準備から運営まで携わることで貴重な経験ができ、成長したことを実感しました。最初に試作に参加した時はここからどのように完成に仕上げるのか想像もつかない状況でしたが、トリドールの皆様と中村先生、ゼミの仲間たちと試行錯誤を重ねることで少しずつ完成に近づき、最終的なビジョンが見えてきました。イベント当日も来てくださったお客様が私たちの提供するもので楽しむ姿や笑顔になる姿を見てとても嬉しく、その光景を見れたことが自分にとっても感動体験になりました。改めて、準備からイベント当日まで支えていただきながら貴重な経験をさせていただいたトリドールの皆様には深く感謝申し上げます。



アイデアを実現する 挑戦の場

今回、企業の方々と学生でこのようなイベントを開催できたことをとても嬉しく思います。様々な所でサポートをしてくださり、ありがとうございました。私は、マーケティングを担当させて頂きましたが、SDGsに関するメッセージの伝え方、キャンドルの作成によって伝える貢献などが難しかったと感じています。小さなお子様に多く参加いただいた中で、わかりやすく説明することに努めました。自分のことに置き換えて環境や社会について少しでも考えるきっかけになっていれば嬉しいです。また開催にあたって、私たち自身も改めて考え直し、発信していく必要性を感じました。実際に集客活動を行うイベントの運営を通して、1からの段取りを考える難しさを知りましたが、加えて大きな達成感も得ることができました。本当にありがとうございました。

私たちが企画したビジネスプランで込めた想いは「シャカシャカフライうどんを多く人に楽しんでもらいたいということ」、「うどんの新食感、新しい食べ方について知ってほしいということ」の2つです。この提案に至るまで、ミーティングや試食を繰り返し、現場のオペレーションとの兼ね合いを考えながら企画に取り組みました。また、廃棄うどんをターゲットをファミリー層と想定したため、小さなお子さんから年配の方まで幅広い年齢層の方に食べていただけるものを提案することも考慮しました。この「シャカシャカフライうどん」をきっかけとして、幅広い年齢層の方々の笑顔が広まればいいなと願っています。



トリドールグループESGマテリアリティ（重要課題）

私たちが、まず大事にすること



はたらく人も
地域の人も
みんな楽しく！

私たちのハピネスを 高める

- 私たちのハピネスを高める風土づくり
- 人が居続ける組織
- 一人一人の成長の支援



世界中の人に
ワクワクしながら
食べ欲しい！

食の感動創造

- 食の楽しさ・豊かさの提供
- 食品安全文化の醸成



地球のことを
考えて行動！

地球とともに

- 気候変動対策
- 資源循環の推進



活動の土台！

責任ある経営基盤の構築

- サプライチェーン・マネジメント
- リスクマネジメントシステムの構築

**皆様のご応募、
心よりお待ちしております**

**お問い合わせ
トリドール持続可能ビジネスコンテスト事務局**

**〒150-0043
東京都渋谷区道玄坂1-21-1 渋谷ソラスタ19階**

**代表電話 : 03-4221-8900
E-mail : suscon@toridoll.com**

- テレビ東京ワールドビジネスサテライト
- 日本経済新聞・朝日新聞・産経新聞
- TBS NEWS DIG
- Yahoo!ニュース Japan
- 時事ドットコム
- ライブドアニュース
- 東洋経済オンライン
- President Online

その他20件以上掲載

※当日は取材が入る可能性もございます。

食の感動で、
この星を満たせ。

TORIDOLL→